



2006 ~ 2007 年度
R I テーマ

LEAD THE WAY 率先しよう

国際ロータリー会長 ウィリアム B. ボイド (国籍・ニュージーランド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ トキ八別府店 7 F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町 1 番 1 号 青山通りビル 3F
〒 874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事	鳴海淳郎	理事	後藤 隆	役員	会 長	上妻 浩	S A A	木村きぬ糸
"	村津忠久	"	薬真寺章三		副会長	森 宗明	直前会長	平野英壽
"	溝部 仁				幹 事	近藤賢司		
"	梅津ヤヨイ				会 計	上妻 浩		

VOL . 19 - 26
2007 年 1 月 23 日

第 851 回 例 会

会報委員長 津末美代子

点 鐘 12 : 30

体 操 自律神経強化体操

R S 我等の生業

唱 歌 かあさんの歌

B . G . M 「アコーディオンで綴る
美しき愛唱歌」より
忘れな草をあなたに
宵待草
惜別の唄 他

ビジター 浦松 傳 (別府北 R C)

出席報告

委員長 高宮 勝美

本 日	会 員 総 数	24 名
	出 席 者	15 名
	事前メイクアップ	2 名
	理 事 会 承 認	1 名
出 席	出 席 免 除	1 名
	欠 席 数	5 名
	出 席 率	68.18 %
前々回の訂正	出 席 率	77.27 %
	事後メイクアップ	5 名
	理 事 会 承 認	1 名
1/9	出 席 免 除	1 名
	修 正 出 席 率	100 %

連 続 1 回
通 算 725 回 100 %

・メイクアップ

事前 河村、桜田 (別府)
事後 衛藤 (大分中央) 村津、森、津末 (別府)
鳴海 (別府東)
欠席 木村、小川、薬真寺、近藤、高田

会長の時間 会長 上妻 浩

何回かこの場で触れましたが、CLP (クラブ・リーダーシップ・プラン) についていよいよ本格的な検討に入りたいと思います。

CLP というのは、クラブの主には各種委員会の組織を統合簡略化することにより、解り易く運営し易いものにして行こうという提案であります。そのことにより、ロータリーへの理解を深めこそすれその基本的な理念とか精神とかが後退したり

薄まったりすることはないという考え方であります。

それで具体的にどういうものを研究し検討して我クラブにも通用すべきかを、又、適用するにしても全面的にか、部分的にかを今年度中に決めたいと考えています。



当面、第一回は2月の第一週の理事・役員会で行いたいと思います。

幹事報告

幹事 近藤 賢司

- ロータリー理解推進月間 -

...追悼記念週間(1月22日~1月28日)...

1. 本日の卓話

『会員卓話』 後藤 隆会員

2. 大分県・熊本県ジュニア対抗水泳競技大会

(ロータリー杯)開催のお知らせ

日時 平成19年1月28日(日)

9時~15時

場所 佐伯市民総合プール

参加者 各県水泳連盟選抜選手

(小学4年生~中学3年生)

*観戦希望の方は、幹事または、事務局までお申し出ください。

3. お祝い

会員誕生日 平野 英壽会員(1月25日)

*記念品をお渡し致します。

4. 例会変更のお知らせ

宇佐RC 2月1日(木)の例会は、職場例会の為 同日12:30~日本薬品開発㈱に場所変更

別府東RC 2月8日(木)の例会は、職場例会の為 同日12:30~別府大学に場所変更

5. 次週の予定

『クラブフォーラム』

「会員コラム」赤嶺 リサ会員

(*原稿をお願い致します。)

6. 本日の配布

週報850号

「Thoughtfulness of and helpfulness to others」について

鳴海淳郎R情報委員長より

スマイルボックス

委員長 後藤 孝弘

上妻会長

ひどかった咳もかなり治まりました。薬も昨日からやめています。ぶり返さないように気を付けます。

鳴海会員

昨日、11月24日、岡山で開催されたメジャー・ドナー午餐会で、ボイドR I会長、ジアイ財団管理委員長、エド・フタ事務総長と一緒にとった記念写真が、国際ロータリー日本事務局から送られてきました。回覧の上スマイル致します。

村津会員

「べっぴん鶴見岳一気登山大会 第20回大会記念誌」の編集、校正が昨日終了。今印刷中です。

月末には出来上がりますので、御希望の会員に贈呈したいと思います。回覧で希望の有無を伺いますので、よろしく御願い申し上げます。

広告スポンサーには、勿論、別途進呈致します。御案内に代えてスマイル。

梅津会員

今日は午後6時より九州花商業組合連合大会が大分のオアシス広場であります。永年50年に渡る花商の家業の経営とその勤続に対して私は表彰を受けます。又昨日は、東京より、業界専属誌「フローリスト」の記者・カメラマンが取材のため来られました。「老舗の花屋さん」というテーマで全国版に記載されます。スタッフと共に店の前で写真を撮りました。うれしい事です。スマイル。

平野会員

隆ちゃん、ピンチヒッターおつかれさん。楽しみに聞かせていただきます。又、今日は誕生日祝ありがとうございます。今後ますます物事を忘れ去りながら、がんばります。

津末会員

何も書く事がないけど、後藤孝弘さんがスマ



イル係ならしなくちゃね。又、タワーに歌いに来て下さい。宜しくね。

大島会員

今日はこちらへ向かう途中、車が止まってしまいました。やはり車も人間も新しい方が良いのかなあと言うことでスマイル。

亀井会員

またまた、警察につかまりました。道路交通法が変わったそうです。駐車違反です。場所は(株)平野工務店前です。車は1時間に数台しか通りません。以前は、車を移動して下さいとか、放送があったのですが、改正以降すぐにシールを貼り付けます。罰金15,000円です。放置車両違反と言うそうです?気を付けましょう“自分に”

赤嶺会員

今日は遅くなりすみません。今日は後藤隆会員、卓話頑張って下さい。浦松様ようこそおいで下さいました。

後藤(孝)会員

5年ぶりにカゼをひきました。皆さん、カゼに十分に気を付けて下さい。

後藤隆さん、卓話楽しみにしています。

委員会報告

社会奉仕委員会 村津 忠久委員長
内容はスマイルボックスと同じです。

卓話

後藤 隆

ふしぎな体

人間の体は不安や恐れを感じるような場面に遭遇すると、意識せずに体が勝手に危機に対応できる態勢を整えてしまいます。自律神経が副腎の髄質からアドレナリンを大量に分泌し、一気に血圧や脈拍を押し上げて準備をします。このように人間の体はどのような事態にも対応できるように、



不思議な機能を備えているのです。体の構造・神経系・免疫・反射・ホルモン・酵素など、とても複雑な仕組みで人間をコントロールし防御しています。医学が進歩した現在でも、い

まだに解明されていないこともあるのです。いろいろな事例を挙げながら体の不思議について考えてみたいと思います。

- ・インフルエンザなどのかぜ症状
- ・母乳
- ・眼、耳、鼻
- ・不思議な行動

ロータリー探求

鳴海淳郎

「Thoughtfulness of and helpfulness to others」

について

NO.265 2006/11/19

私をはじめこの言葉を知ったのは、ロータリーに入会して約20年経ったある日、偶然にも「Official Directory」の裏表紙の内側に記載されているA Brief History of Rotaryの中に、次のような記載を発見しました。

Rotary clubs everywhere have one basic ideal - the “Ideal of Service”, which is thoughtfulness of and helpfulness to others.

その当時、大阪の塚本義隆パスト・ガバナーの著書「ロータリー定礎の三人」(昭和55年11月17日発行)を拝見して、これがチェスリー・ベリーの言葉だということがわかりました。そして、彼はロータリーの理想を解明して“Thoughtfulness of and helpfulness to others”(他人に対する思やりと、他人のために尽くすこと)と言いましたが、これはThe Golden Rule(黄金律)を現実的に言い直したものであり、この黄金律というのは「己のせられた



いと思うように、人のためにせよ」というキリストの言葉を指すものであることがわかりました。

わたしは鬼の首をとったような喜びで、早速当クラブの第175回例会(1992-9-29)会長の時間で皆さんにお知らせしましたが、その前の1990年6月5日の当クラブ第63回例会において、世界環境デーに際し、“ロータリーにおける思いやりのところは、ただ単に人に対してだけでなくまわりの環境に対しても向けられるべきである”ということを強調しました。

その後当ホーム・ページのNo.165『奉仕の理想』(2004/10/10)でも紹介しましたが、ペリーが何時、どのような考えでこのような言葉を残したのか、気になって探していました。

ところが、一昨日、やっとウェブ上でこの言葉の出所を知ることが出来ました。わたしは非常に感動して、早速このホーム・ページで皆さんにお知らせする次第です。

それは、ペリーが1954年3月、オクラホマ州、タルサ・ロータリー・クラブで講演をした内容で、“How Young is The Rotary Movement in 1954?”(1954年におけるロータリー運動はどれほど若いか?)と題するものですが、その中に次のような記載を発見することが出来ました。

「I believe that in addition to all the splendid

accomplishments in Community Service by so many Rotary Clubs in their home towns the Rotary Movement as a whole has an overall objective which is to persuade not only these who become members of Rotary Clubs but all mankind to accept and practice in all human relations the ideal of service - thoughtfulness of and helpfulness to others.」

即ち、「多くのロータリー・クラブが夫々の地域社会で行なっているすべての社会奉仕活動の立派な業績に加え、ロータリー運動は全体として、ロータリーの会員になる人のみならず、人類全体にわたって、「他人のことを思い助ける」という奉仕の理念が受け入れられ、実行されて行くものと信ずる」と言っています。

ロータリーではIdeal of Service(奉仕の理想)という言葉がロータリーの綱領その他でよく使われていますが、これに対する具体的な説明がなされず、ただ先輩ロータリアンの考え方などを参考にいろいろ考えてきたのが現実であったと思います。

今後は、ロータリーとしてこの点をはっきり指摘し、ロータリー哲学をわかりやすく伝えることが今後のロータリー運動を更に発展させるのに必要ではないかと思う次第です。

会員コラム

森 宗明

父ちゃんが見ている。

中学、高校と私は実に出来の悪い子供でありました。怒られたことはあっても誉められた覚えはほとんどありません。学校で、学校の行き帰りで、それはそれは、やってはいけないことをあれこれとやったものです。ばれなきゃ良いだろう、見つからな良からうとの思いからでありましたが、私の父が65歳で他界してから、これが一変しました。隠れて悪さが出来なくなったのです。これまでは親の目が、うるさい人の目が届かなければいいやと思っていたのですが、これが出来なくなりました。どこか上の方から親父がみているのです。隠

れ場所が無くなったのです。以来私は、品行方正?・・・でもないか。53歳にもなってまだそんな事言いよるの、と思われるかも知れませんが、私の行動規範の一つに「父ちゃんが見よるから」が、いまだに大きな基準としてあることは確かです。

小さいながらも会社を経営しているといろんな決断を迫られます。そんな時、そうすることが正しいか、醜いか、どうするか、死んでなお、未だ私の中に生きている父ちゃんに感謝!

今回は、赤嶺リサ会員です。